

# 広東省および主要都市の経済概況（2023年）

更新日 2024年5月

JETRO



**【地理・歴史】**大陸部最南端に位置。福建省、江西省、湖南省、広西チワン族自治区、香港・マカオと隣接。省内を流れる珠江の河口周辺部は珠江デルタと呼ばれ、広州市、深圳市、東莞市など9市からなる経済の中心地。方言話者が多く、広東語4,000万人、閩南語1,700万人、客家語1,500万人。広東出身の華僑・華人は3,000万人以上で全国の半数を占める。

**【経済・産業】**1980年に深圳市・珠海市・汕頭市が経済特区に指定、香港資本の誘致を中心に对外开放が進んだ。深圳市・東莞市では香港を活用した広東式の加工貿易（原材料を保税輸入し加工品を輸出）が発展。多くの外資系企業が進出し電子・電機産業が集積。中でも深圳市は中国最大の電子・電機の集積地に。2000年代は「転型昇級」と呼ばれる産業構造転換・高度化を図り、加工貿易が柱の輸出型経済から、高付加価値・ハイテク産業やサービス産業への転換を推進。広州市周辺は日系を中心に自動車産業も集積、完成車280万台を生産し全国トップクラス。深圳市は「山寨（模倣品）」の街を経てハードウェア系スタートアップ/ベンチャーの中心地に。

**【その他】**2015年には広州南沙新区、深圳前海新区、珠海横琴新区に中国（広東）自由貿易試験区が設置。「粵港澳大湾区」計画により広東省・香港・マカオの関係強化をめざし、三地域を繋ぐ「港珠澳大橋」や広州市～香港の高速鉄道などインフラ整備が進む。

**【日系企業】**外務省2022年の調査結果（最新）によると、珠江デルタ中心に自動車、電子・電機、小売・飲食、化学品、機械など約1,400社。

2023	単位	広東省	対前年増減	全国に占める広東省の割合	広州市	対前年増減	広東省に占める広州市の割合	深圳市	対前年増減	広東省に占める深圳市の割合
①面積	万km <sup>2</sup>	18.0	-	1.9%	0.7	-	4.1%	0.2	-	1.1%
②常住人口	万人	12,706	0.4%	9.0%	1,883	0.5%	14.8%	1,779	0.7%	14.0%
③GRP	億元	135,673	4.8%	10.8%	30,356	4.6%	22.4%	34,606	6.0%	25.5%
うち第1次産業	億元	5,541	4.8%	6.2%	318	3.5%	5.7%	25	2.6%	0.4%
うち第2次産業	億元	54,437	4.8%	11.3%	7,776	2.6%	14.3%	13,015	6.5%	23.9%
うち第3次産業	億元	75,695	4.7%	11.0%	22,262	5.3%	29.4%	21,566	5.6%	28.5%
④固定資産投資	億元	-	2.5%	10.5%	-	3.6%	-	-	11.0%	-
⑤社会消費品小売総額	億元	47,495	5.8%	10.1%	11,013	6.7%	23.2%	10,486	7.8%	22.1%
⑥都市住民一人当たり可処分所得	元/年	59,307	4.2%	-	80,501	4.8%	-	76,910	5.8%	-
⑦貿易額	億元	83,041	0.3%	19.9%	10,914	0.1%	13.1%	38,711	5.9%	46.6%
うち輸出	億元	54,387	2.5%	22.9%	6,503	5.8%	12.0%	24,552	12.5%	45.1%
うち輸入	億元	28,654	▲3.6%	15.9%	4,412	▲7.2%	15.4%	14,159	▲4.0%	49.4%
⑧対内直接投資額（実行ベース）	億元	1,592	▲12.5%	14.0%	483	▲15.8%	30.3%	626	▲12.3%	39.3%